



仙台市立中野中学校



PTA会長
武藤 都



校長
角鹿 哲弥

教育目標

ひろい心を持ち、
たくましく生きる生徒の育成

志向する生徒像

- ① 自ら学ぶ生徒
- ② 人を思いやる生徒
- ③ たくましい体を持つ生徒

地域貢献デー

9月14日

地域との触れ合いを通して
「他者に貢献する行動力」の育成を目指し、
地域貢献デーを開催しました。
各学年の活動を通じて、生徒たちは地域社会
への感謝の気持ちを深め、他者への貢献を实践
する力を養いました。

1年生

クラスごとに1～2か所の公園（合計7か所）の清掃を
行う予定でしたが、天候不良のため中止となりました。
校内の清掃と道徳の授業
「柴田さんの悩み～ごみ拾いの面白さが伝わらない～」
を行いました。

2年生



・シトラスリボンについて
シトラスリボンプロジェクトは、コロナ禍に愛媛の有志がつくったプロジェクト。シトラス色のリボンや専用ロゴを
身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と
学校（職場）を表し、「ただいま」「おかえり」と言いあえるまち、みんなが心から暮らしやすいまちを目指します。
シトラスリボンは感謝の気持ちや健康を気遣うメッセージを書いた手紙と共に、いつも見守ってくださる地域の方・豊齢者の方に
民生委員の皆様を通じてお届けしています。

3年生



・ふれあい交流会について
「ふれあい交流会」は、平成14年から始まり、新型コロナウイルス感染症による中止期間があったものの、地域の保育園児、
小学生、中学生、高校生がステージ発表を行い、児童生徒と豊齢者の交流を図る催しです。
ふれあいを通して豊齢者に対する尊敬の念と思いやりの心を育てることを目的として開催されています。
中野中学校からは吹奏楽部（演奏）とわかば学級（ハンドベル）が出演しました。
また、中学3年生と生徒会執行部が会の進行や交流イベント、会場づくりを行い、参観者としても会を大いに盛り上げました。